

予測は難しい。でも準備はできる。

発掘でわかる自然災害

ふりかえれば、群馬県でも大規模な自然災害がおこっています。発掘調査をすると、地震や火山噴火による災害痕跡が多くの遺跡に残されていることがわかります。そして現在も、甚大な自然災害が頻繁に発生しています。自然災害は繰り返し起こっていること、災害はいつでもどこで起きても不思議ではないことを忘れてはなりません。

今回の展示は、遺跡に残された自然災害の実態をご覧いただきながら、「自分のこと」として災害を考えるきっかけにしたいと考えて企画しました。「いつか、どこかで」と思っていた自然災害を、「もしかすると、ここで」と考えてみましょう。「いざ」という時の準備は今こそ必要なのです。

—プロローグより—

■展示 令和7年1月12日(日)～5月上旬

■ギャラリートーク

令和7年3月23日(日) 午後1時30分～3時

講師◆原雅信・小島敦子・板垣詩乃【当事業団職員】

場所◆発掘情報館 資料展示室

費用◆無料 参加◆申込不要

※講演会開催も予定しています

